

日本手外科学会 専門医更新認定申請書 提出書類チェックシート

様式	書類名称	要押印	チェック欄	備考
	提出書類チェックシート（本書類）	—		
2-1	専門医更新認定申請書	○		
2-2	施設一覧表	—		
2-3	診療実績証明書	○		
2-4	症例一覧表	—		
2-5	学会・教育研修会参加単位一覧表	—		
2-6	学会発表一覧表	—		
2-7	論文発表一覧表・講演一覧表	—		

会員番号：

氏名：

※本用紙は提出時に同封してください。

## 日本手外科学会 専門医更新認定申請書

様式2-1

一般社団法人日本手外科学会 理事長殿

私は、日本手外科学会認定手外科専門医制度による資格更新をしたく、必要書類ならびに審査料を添えて申請いたします。

記入日 20××年 10月 6日

入会年月日（西暦）※1	123456	
フリガナ	テゲカ タロウ	
氏名（記名捺印）	手外科 太郎 	
性別	男	
生年月日（西暦）	1980年1月1日	
勤務先	名称	日本病院
	部署・役職	整形外科 医員
	郵便番号	100-0001
	所在地	東京都千代田区1
	電話番号	03-123-1111
	FAX番号	03-123-2222
	E-mail ※2	taro.tegeka@nihon-hp.or.jp
自宅	郵便番号	102-8481
	住所	東京都千代田区麹町5-1
	電話番号	03-123-4567
医籍登録番号	999999	

## &lt;各専門医資格&gt;

日本手外科学会	取得年月日（西暦）	2008年1月1日
	専門医番号	333333
日本整形外科学会	取得年月日（西暦）	1999年4月1日
	専門医番号	111111
日本形成外科学会	取得年月日（西暦）	2010年4月1日
	専門医番号	222222

※1. 引き続いての5年間（60ヶ月）会員であること

※2. 必須：専門医資格関連の連絡は原則としてE-mailで行いますので必ずご記入ください。

※3. 基盤学会の専門医であることが条件です。資格を保有していない場合は無しと記入。

施設一覧表

様式2-2

施設 No	在籍開始日	施設名称
	在籍終了日	
1	××××年×月×日	日本病院
	××××年×月×日	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※最近5年間に所属していた施設を記入

## 診療実績証明書

様式2-3

一般社団法人日本手外科学会 理事長殿

下記の者は、当施設において下記期間に診療の実績を有することを証明する。

氏名	手外科 太郎	
診療開始日(西暦)	××××年×月×日	
診療終了日(西暦)	××××年×月×日	
施設No(様式2-2のNo)	1	
施設名	日本病院	
研修施設種別	基幹	
郵便番号	100-0001	
所在地	東京都千代田区1	
電話番号	03-123-1111	
FAX番号	03-123-2222	

※期間：在籍中の場合は、記入日をご記載ください。

※最近5年間に勤務した様式2-2：施設一覧表に記載されたすべての施設の証明書が必要です。

署名日 20××年 10月 15日

施設責任者(院長などの)署名。  
大学病院の場合は、診療科の教授。

所属

日本病院

役職

院長

氏名(署名捺印)

日本 一郎



症例一覧表 (1/6)

様式2-4-1

症例 No	施設 No	加療年月 (西暦)	性別	年齢	診断名 (左右、部位も記載)
1	1	××××年×月	男	55	右母指屈筋腱鞘炎
2	1	××××年×月	女	65	左橈骨遠位端骨折
3	1	××××年×月	女	70	右手根管症候群
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					

※対象期間: 2016年10月1日～2022年9月30日まで  
 猶予適用者は猶予期間以降～2022年9月30日まで  
 ※左右、部位も可能な限り記載すること

※直近通算6年間で150症例が必要

学会・教育研修会参加単位一覧表

**※対象期間：2016年10月1日～2022年9月30日まで**  
**猶予適用者は猶予期間以降～2022年9月30日**

No	年月日（西暦）	学会・教育研修会名称	教育研 修単位 講演	学会参 加単位	手外科 学術集 会参加																																										
1	××××年×月×日	第○回日本手外科学会学術集会	5	8	○																																										
2	××××年×月×日	第○回日本骨折治療学会	1																																												
3	××××年×月×日	第○回日本手外科学会学術集会	1	8	○																																										
4	××××年×月×日	第○回マイクロサージャリー学会学術集会	1	4																																											
5	××××年×月×日	第○回日本手外科学会学術集会	3	8	○																																										
6	××××年×月×日	第○回日本整形外科学会学術集会	3	4																																											
7	××××年×月×日	第○回Web春期教育研修会	6																																												
8	××××年×月×日	第○回秋期教育研修会1日目	4																																												
9	××××年×月×日	第○回秋期教育研修会2日目	5																																												
10	<b>【単位取得例】</b>	<b>教育研修講演受講単位情報</b>																																													
11	<p><b>教育研修講演単位・・・29単位</b>  <b>学会参加単位・・・32単位</b>  <b>合計・・・61単位となる。</b></p> <p><b>※学会参加単位で満たせない場合は、学会発表、論文発表を含めて25単位以上取得していればよい。</b>  <b>※本学術集会の参加は2回以上(16単位)必須。</b></p>		<p>・専門医資格取得もしくは更新するために必要な単位数は50単位以上です。                  ・この内、25単位までは、学会誌、学会報、学会発表、学会発表で取得することが可能です。                  ・教育研修講演受講単位は、事務局に届いた申請記録をもとに入力しております。                  ・申請記録は専門医資格更新の時に必要となりますので得意先様へお知らせください。                  ・なお、教育研修講演受講単位はリアルタイムの更新ではなく、随時更新されてまいります。                  ・参加単位は会員専用ページ「教育研修講演受講単位情報」に掲載されております。                  ・申請の際に申請のコピーを提出ください（日本手外科学会事務局へ提出は不要です。申請単位が申請分不足となる可能性があります。）                  ・専門医申請・更新に必要な単位の取替情報は、日本手外科専門医記録または専門医更新申請ページにてご確認ください。                  （新型コロナウイルス感染症の影響により、特別措置が適用される場合があります。）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>2016</th> <th>2017</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>計</th> <th>次回更新年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>26</td> <td>2027</td> </tr> </tbody> </table> <p>■内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>認定番号</th> <th>会の名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021-04-22</td> <td>21-004-02</td> <td>【第64回日本手外科学会学術集会】教育研修講演3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2021-04-22</td> <td>21-004-01</td> <td>【第64回日本手外科学会学術集会】理事長講演</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2021-01-30</td> <td>20-070-02</td> <td>第35回日本手外科研究会</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2019-07-06</td> <td>19-023-02</td> <td>第6回北海道手外科ハンドセラピー研究会</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2019-07-06</td> <td>19-023-01</td> <td>第6回北海道手外科ハンドセラピー研究会</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>			2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計	次回更新年	0	3	10	10	0	3	0	26	2027	開催日	認定番号	会の名称	単位	2021-04-22	21-004-02	【第64回日本手外科学会学術集会】教育研修講演3	1	2021-04-22	21-004-01	【第64回日本手外科学会学術集会】理事長講演	1	2021-01-30	20-070-02	第35回日本手外科研究会	1	2019-07-06	19-023-02	第6回北海道手外科ハンドセラピー研究会	1	2019-07-06	19-023-01	第6回北海道手外科ハンドセラピー研究会	1
2016			2017	2018	2019	2020	2021	2022	計	次回更新年																																					
0			3	10	10	0	3	0	26	2027																																					
開催日			認定番号	会の名称	単位																																										
2021-04-22			21-004-02	【第64回日本手外科学会学術集会】教育研修講演3	1																																										
2021-04-22	21-004-01	【第64回日本手外科学会学術集会】理事長講演	1																																												
2021-01-30	20-070-02	第35回日本手外科研究会	1																																												
2019-07-06	19-023-02	第6回北海道手外科ハンドセラピー研究会	1																																												
2019-07-06	19-023-01	第6回北海道手外科ハンドセラピー研究会	1																																												
12																																															
13																																															
14																																															
15																																															
16	<p>専門医制度細則 第4章 第10条                  (3) 以下に定める研修実績を有すること                  ①直近通算5年間に、<b>本学会学術集会に2回以上参加していること</b>                  ②直近通算5年間に本学会が認定する教育研修講演を受講し、<b>50単位以上取得していること</b>。但し、必要単位の1/2を限度に自己申告により、学会発表、論文発表、学会又は研究会参加などで単位を取得することができる。なお、取得単位換算は、第5条第5号①（V）に定める基準による。</p>		<p><b>印刷の上、同封してください。</b></p>																																												
17																																															
18																																															
19																																															
20																																															
計			29	32	3																																										
必要数			25 単位	16 単位	2 回																																										

※日本手外科：日本手外科学会学術集会参加の場合に○印を記入。  
 ※会員専用ページから『教育研修講演受講単位情報』を印刷の上、同封してください。  
 ※学会参加のみの場合は参加証のコピーを同封してください。  
 ※記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。

- |   |   |     |  |   |     |
|---|---|-----|--|---|-----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本手外科学会学術集会：8単位</li> <li>・日本医学会総会</li> <li>・日本整形外科学会学術総会及び基礎学術集会</li> <li>・日本形成外科学会学術集会及び基礎学術集会</li> <li>・日本マイクロサージャリー学会学術集会</li> <li>・日本肘関節学会</li> </ul> | } | 4単位 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本手外科研究会</li> <li>・中部日本手外科研究会</li> <li>・九州手外科研究会</li> <li>・その他の手外科関連国内学会・研究会</li> </ul> | } | 2単位 |
|---|---|-----|--|---|-----|

学会発表一覧表

様式2-6

※対象期間: 2016年10月1日～2022年9月30日迄

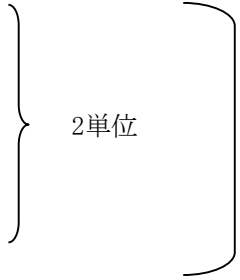
No	年月日	学会名	演題名	単位
1	××××年×月×日	第〇回日本手外科学会 学術集会	舟状骨骨折の分類と治療方針	2
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
計				2

主演者に限る

学会発表(抄録)のコピーを添付。  
日手会オンラインジャーナルの場合、  
ホームページから検索可能。  
[https://www.jssh.jp/jssh\\_manager/mylist/M](https://www.jssh.jp/jssh_manager/mylist/M)

専門医制度細則 第3章 第5条 (8) 〈V〉  
2. 学会発表 (主演者に限る)

- ・日本手外科学会学術集会
- ・日本医学会総会
- ・日本整形外科学会学術総会及び基礎学術集会
- ・日本形成外科学会学術集会及び基礎学術集会
- ・日本マイクロサージャリー学会学術集会
- ・日本肘関節学会
- ・日本末梢神経学会
- ・上記以外の学会での手外科に関する発表：1単位



手外科に関する発表

論文発表一覧表

※対象期間:2016年10月1日～2022年9月30日ま

様式2-7

No	年月日	題名	雑誌名 (巻号頁)	単位
1	××××年×月×日	手根骨壊死に対する血行再建術		2
2	××××年×月×日	舟状骨骨折の病態	日本整形外科学会雑誌 第○巻第○号	2
3				
4		主著に限る	論文発表のコピーを添付。 日手会オンラインジャーナルの場合、 ホームページから検索可能。 <a href="https://www.jssh.jp/jssh_manager/mylist/M">https://www.jssh.jp/jssh_manager/mylist/M</a>	
5				
6				
7				
8				
9		専門医制度細則 第3章 第5条 (8) ① (V) 3. 論文発表 (主著に限る)		
10				
計				4

- ・日本手外科学会雑誌：2単位
- ・査読制度のある国内雑誌での手外科に関する論文：1単位
- ・査読制度のある外国雑誌での手外科に関する論文：2単位

講演一覧表

No	年月日	学会名	演題名	単位
1	××××年×月×日	第○回日本手外科学術集会	末梢神経	2
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
計				2

- ・日本手外科学会の主催する教育研修会での講演：2単位
- ・日本手外科学会の認定する教育研修講演：1単位